

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和05年06月23日(金)

事務事業		文化振興事業		担当課	文化振興課	担当係	地域文化振興係	管理番号	74211	
総合計画	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				
	中項目	2	誰もが生きがいをもち学ぶことのできるまちづくり		根拠法令 個別計画等					
	小項目	3	郷土の歴史・文化の継承と活用							
	主要プロジェクト									
事業概要		文化会館等において、市民が気軽に芸術文化を鑑賞及び体験できる機会を提供する。								
目的 ※何のために		地域文化の活性化								
対象 ※誰・何を対象に		市民等								
手段 ※どのように		芸術文化を鑑賞及び体験できる機会の提供								
成果 ※何を求めるか		芸術文化への関心を高める								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 市民ボランティア <input checked="" type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他()								
事務事業を 構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額(円)
		一般会計	2	総務費	1	総務管理費	9	地域文化振興費	文化振興事業	632,728
本事業の 主な業務		・文化コンサートの実施							・	
		・優秀映画鑑賞会の実施							・	
		・企画展覧会の実施							・	
		・							・	
		・							・	
		・							・	

2. 事業費(投入コスト)

単位: 円

区分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
年度別計画		企画展示 コンサート	企画展示 コンサート 体験教室 鑑賞会	企画展示 コンサート 体験教室 鑑賞会	企画展示 コンサート 体験教室 鑑賞会		
事業費	予算(現額)	975,000	980,000	988,000	1,587,000		
	決算額	546,916	632,728	0	0		
	財源内訳	国支出金	0	0	0		
		県支出金	0	0	0		
		地方債	0	0	0		
		他特定財源	4,698	9,267	5,000	10,000	
		一般財源	542,218	623,461	983,000	1,577,000	
人件費	従事職員数(人)	1.00	1.00	1.00	1.00		
	人件費相当試算※	7,761,915	7,869,557	8,196,387	8,196,387		
総事業費試算		8,308,831	8,502,285	9,184,387	9,783,387		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値	実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
活動指標 1	体験事業実施回数	目標値	回	1	1	1	1	1	1
		実績値	1						
	目標値の算定根拠/実績値の出所		現状値を維持する / 事業実施報告書						
	実績値の算出式								
活動指標 2	鑑賞事業実施回数	目標値	回	3	3	3	3	3	3
		実績値	3						
	目標値の算定根拠/実績値の出所		現状値を維持する / 事業実施報告書						
	実績値の算出式								
成果指標 1	体験事業参加者数	目標値	人	20	20	20	20	20	20
		実績値	36						
	目標値の算定根拠/実績値の出所		現状値を維持する / 事業実施報告書						
	実績値の算出式								
成果指標 2	鑑賞事業参加者数	目標値	人	500	500	500	500	500	500
		実績値	519						
	目標値の算定根拠/実績値の出所		現状値を維持する / 事業実施報告書						
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	児童を対象とした体験教室を1回、鑑賞事業として高校生の作品展、文化遺産でのコンサート、おやこ映画鑑賞会を開催した。おやこ映画鑑賞会では、映画鑑賞後、ワークショップを開催した。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	体験教室20人、作品展260人、コンサート60人、映画鑑賞会139人の参加者及び来場者数があった。定員を設定している事業では、申込数多数により抽選を実施した。
			評価者 文化振興係長 荻野 光雄

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	B	参加申込みを受け付ける2事業について、電子申請を活用し申込者の利便性を向上させることができた。今後も電子申請での受付対象事業を増加させ、事務の効率化を図っていく。
			評価者 文化振興係長 荻野 光雄

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和3年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	幅広い世代の方がより身近に参加できるような事業を更に精査し、より効果の高い事業が実施ができるよう検討する。
達成状況及び その効果	各種事業について、文化芸術団体等と連携を図り、若年層世代が事業へ参加できるよう研究調査を実施し、事業計画に反映させた。

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	文化振興事業	担当課	文化振興課	担当係	地域文化振興係	管理番号	74211
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		<div>評価の内容説明</div> <p>文化芸術は日常生活に楽しさや生きがいを与え、人と人、人と社会をつなぐものである。事業実施については、文化団体等、NPOを含む民間団体などと連携し文化振興を推進していくものとする。</p>					
<div>上記を実施するための具体的な取組内容は？</div>		評価者	文化振興課 吉岡 恵子				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和5年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	事業の実施方法及び内容等の見直しを実施する。
令和6年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	文化団体等、NPOを含む民間団体などと連携し事業を実施する。

8. 評価指標グラフ

